

『建設物価 土木工事費指数』 2025 年 1 月分の指数データを試験公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、『建設物価 土木工事費指数』の 2025 年 1 月分の指数データを 2025 年 2 月 7 日 13:00 より試験公表いたします。

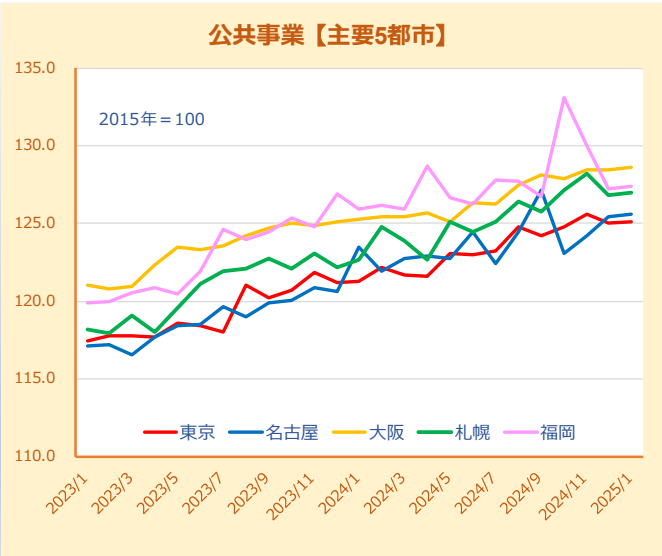
土木工事費指数は、工事価格の変動を時系列や地域毎に把握することを目的に作成されており、物価としての土木工事費を時点間で比較したり、時系列でその動向を観察することも可能です。

■2025 年 1 月分の指数動向（工事原価指数 東京）■（2015 年 = 100.0）

- ▶公共事業の指数は、125.1(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 3.2%増となった。
- ▶治水の指数は、125.9(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 3.2%増となった。
- ▶道路の指数は、123.1(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 2.9%増となった。
- ▶下水道の指数は、127.3(暫定値)と前月比で 0.3%増、前年同月比 3.8%増となった。
- ▶道路改良の指数は、122.3(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 3.2%増となった。
- ▶道路舗装の指数は、116.1(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 2.5%増となった。
- ▶道路橋梁の指数は、129.8(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 3.0%増となった。
- ▶道路補修の指数は、117.5(暫定値)と前月比で 0.1%増、前年同月比 2.8%増となった。
- ▶災害復旧の指数は、124.4(暫定値)と前月比で 0.0%増、前年同月比 3.0%増となった。

■工事原価指数グラフ■

※2025 年 1 月の指数は「暫定値(P 値)」です。



■工事原価指数値■

公共事業【主要 5 都市】

※2015 年 = 100

年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2024 年 1 月	121.3	123.5	125.3	122.6	125.9
2 月	122.2	121.9	125.4	124.8	126.1
3 月	121.6	122.7	125.5	123.9	125.9
4 月	121.6	122.9	125.7	122.7	128.7
5 月	123.1	122.8	125.1	125.1	126.6
6 月	123.0	124.4	126.3	124.5	126.2
7 月	123.2	122.4	126.3	125.1	127.8
8 月	124.8	124.4	127.5	126.5	127.7
9 月	124.2	127.1	128.1	125.7	126.8
10 月	124.8	123.1	127.9	127.1	133.1
11 月	125.6	124.2	128.4	128.2	130.0
12 月	125.0	125.5	128.5	126.8	127.2
2025 年 1 月	P 125.1	P 125.6	P 128.6	P 127.0	P 127.4

■2025 年 1 月（暫定値）の土木工事費指数～札幌、東京で増加 – 労務費と材料費の上昇が主要因～

2025 年 1 月の東京における公共事業の指数は 125.1（暫定値）となり、前月比で 0.1%増、前年同月比では 3.2%と増加し、堅調な増加傾向を示した。全工事種類の指数は、前月比で 0.1%の微増となった。一方、前年同月比では下水道が 3.8%増と最大の伸びを示し、他の工種でも 3%前後の伸びを示した。

主要 5 都市における公共事業の指数は、全都市で前月比・前年同月比で上昇した。前年同月比では、札幌が 3.5%増、東京が 3.2%増といずれも大幅な増加が見られた。この増加の主な要因として、材料費と労務費の上昇があり、寄与度みると、材料費は札幌で+2.0、東京で+1.7、労務費は札幌で+1.0、東京で+0.9 であった。一方で、前月比の増加幅は、各都市とも小幅にとどまった。

材料費の内訳については、【建設物価 建設資材物価指数®】を参照。



【本件に関するお問合せ先】

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 担当：池原 Tel：03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町 11 番 8 号 フジスタービル日本橋 E-mail：cecc_index@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指数はコチラ → https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_doboku/